

〈取扱・組立説明書〉 両扉式タイヤ収納庫 TBRT-162

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。正しくお使いいただくためにこの組立説明書をよくお読みになり内容を理解されたうえでご使用くださいますようお願いいたします。

警告 この表示を無視して誤った取扱いをした場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

法令・規約を守り設置する。
集合住宅等のベランダに設置される場合、消防法上、仕切り板・避難ハッチ・消防隊進入口サッシの傍には、設置を避ける義務があります。設置にあたっては、管理組合にご相談ください。また、お子様が踏み台にして、転落しないように、十分ご注意ください。

危険物・薬品・壊れやすい物・生き物を入れない。
思いがけない事故につながるおそれがあります。

注意 この表示を無視して誤った取扱いをした場合、使用者が傷害を負う危険が想定される、又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

組立て時、手袋をはめる。
製品は鋼板製の為、部品の角部で手を切るおそれがあります。

平らな場所で組み立て、本体を水平保持設置する。
開閉の不具合や転倒やけがのおそれがあります。

上に上がったり、もたれかからない。
倒れてけがをするおそれがあります。

天板の上に物を載せたり、上がったらない。
本体の変形・破損、落下転倒のおそれがあります。

ねじ止めはしっかり行う。
振動などで倒れてけがをするおそれがあります。

扉の開閉は必ずハンドルを持って行う。
他の部分を持って開閉するとけがをするおそれがあります。

火気のそばに設置しない。
燃えるおそれがあります。

収納物は確実に入れ、貴重品等は収納しない。
施錠の不具合や破損で盗難のおそれがあります。

変形・破損等の状態で使用しない。
けがをするおそれがあります。

用途以外で使用しない。
本体の変形・破損、けがのおそれがあります。

タイヤバーには80kg以上、底板には100kg以上載せない。
本体の変形・破損、けがのおそれがあります。

強風・地震等に備え、転倒防止に十分配慮する。
特に安全が確認できない傾斜地、屋上、高所への設置はしないでください。

直射日光・風雨の当たる場所に設置しない。
庫内の温度上昇や、完全防水でない為、雨水が浸入して収納物を傷めるおそれがありますので、ご注意ください。

指挟み注意
扉の組み立て時、または開閉時の指挟みに注意してください。

本体角の尖り注意
構造上、本体角部が尖っている為、十分に注意してご使用ください。

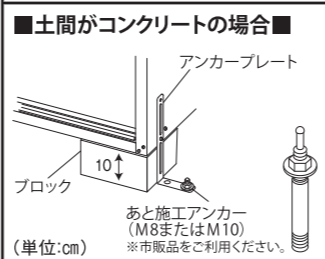
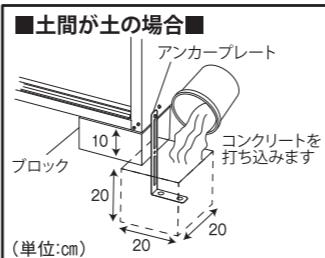
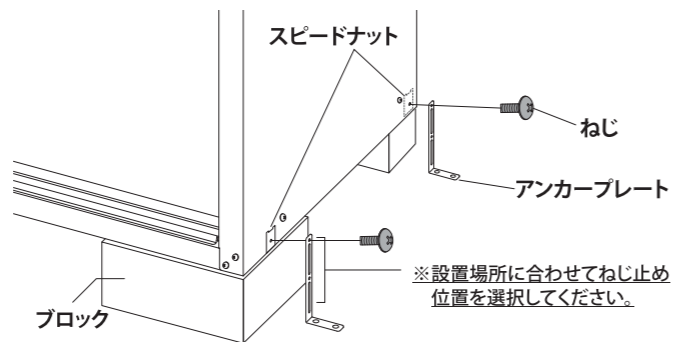
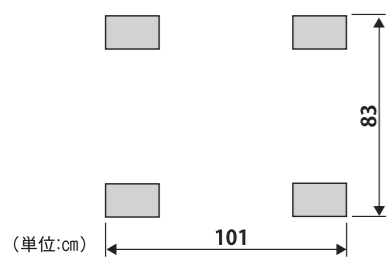
タイヤ収納時は足元に注意
つまづいたり、タイヤ止めプレートで足を滑らせないように十分に注意してください。

●スチールのお手入れ方法

著しい汚れは、うすめた中性洗剤を浸した柔らかい布をかたくしぼって汚れをふき取り、からぶきしてください。
ⓐたわし(金属たわし等)や研磨剤入りの洗剤、アルカリ洗剤、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使用しないでください。傷・変色等原因になります。

【設置方法】

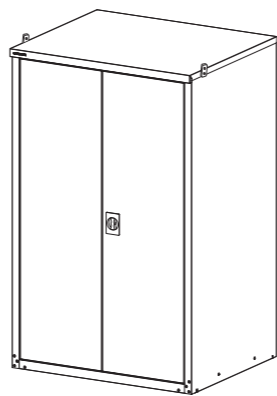
【アンカープレートの取付け】



アンカープレートを使用して設置される場合は、側板・底板に取付けたスピードナットをねじで固定してください。(4カ所)
※アンカーの取付けが困難な場合は専門業者にご相談ください。

■製品仕様■ 材質:本体・・・スチール(焼付塗装)

完成図



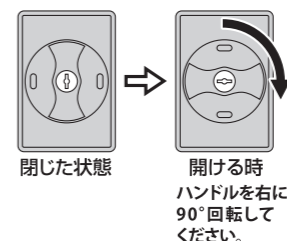
上段
外径60cm・重さ20kg
までのタイヤ×4本

下段
外径75cm・重さ25kg
までのタイヤ×4本
合計8本のタイヤを
収納可能です。

施錠方法

●ハンドルをCLOSEに合わせ鍵を差し込み180°右に回して施錠します。

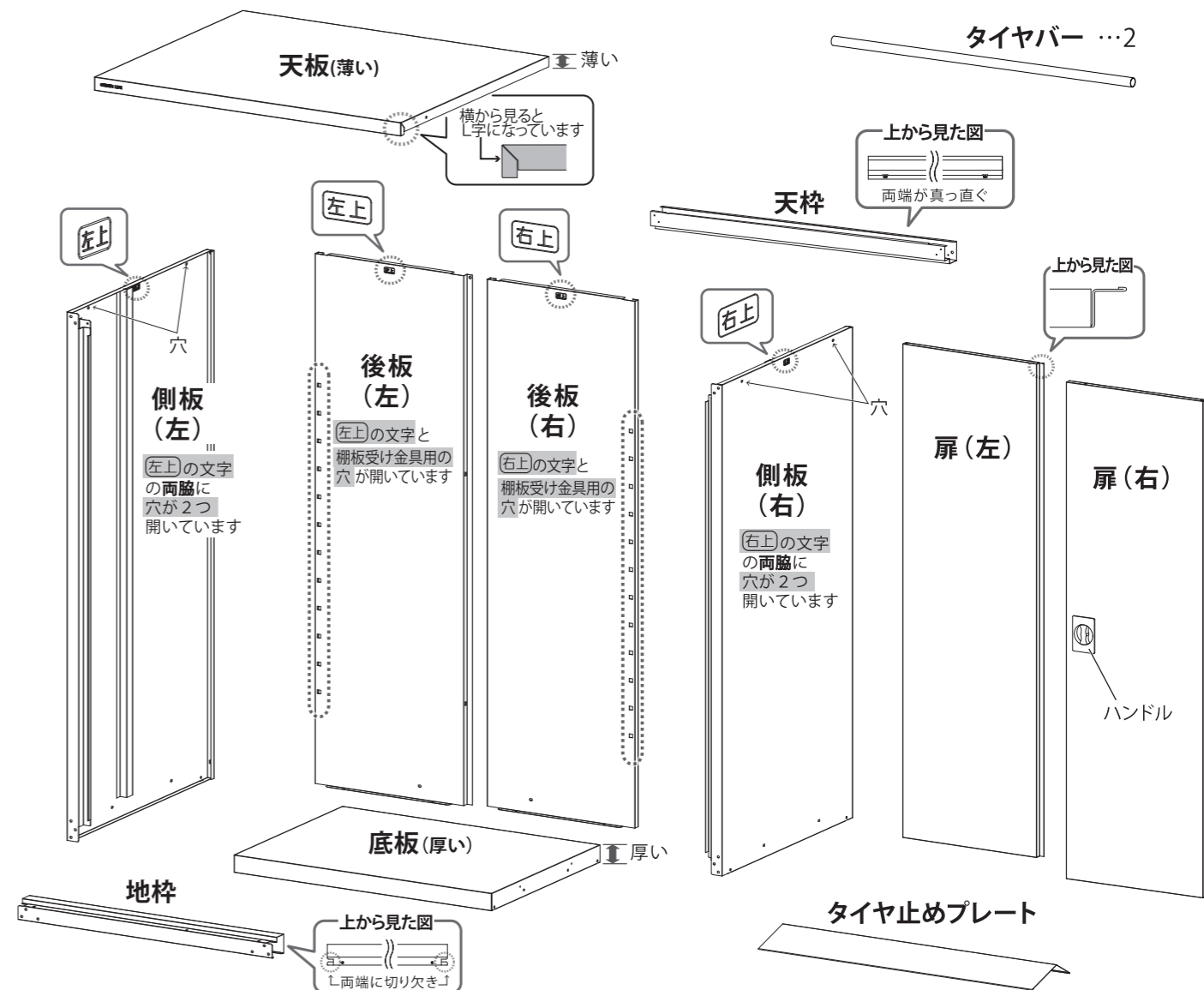
●鍵は施錠しなくても抜き取りできます。
※OPENでも180°鍵を回すとハンドルがロックされますが施錠されません。



部品内容

組立ての前に必ずお読みください。

- 部品内容をご確認の上、正しく組み立ててください。
- にぎり手の太い⊕ドライバーをご用意ください。(電動ドライバーのご使用はおやめください。)
- 必ず手袋を着用してください。
- 広く平らな場所で組み立ててください。



個装箱③-2内 ダンボールの梱包材の中に入っています。

- ブラケット(左)
- ブラケット(右)
- アンカープレート...4
- タイヤバー受け金具(左) ... 2
- タイヤバー受け金具(右) ... 2
- ねじ(長) ... 4
- タッピンねじ ... 15(うち予備1本)
- ねじ ... 20(うちアンカープレート固定用4本 予備1本)
- ナット ... 4
- スピードナット ... 7
- クッションゴム ... 4
- 転倒防止金具 ... 2
- 平座金 ... 2
- ブッシュ ... 4
- 鍵 ... 2

ご不明点がございましたら、二次元コードよりWebサイトの「お問合せ」、もしくは「よくある質問」をご確認ください。通信料金はお客様のご負担となります。

製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
●ご不明点がございましたら下記フリーダイヤル、グリーンライフ「お客様サービス係」までお問い合わせください。

フリーダイヤル 受付窓口 **0120-717152**

受付時間▶9:00~17:00(土・日・祭日・夜間)は留守番電話になります。

株式会社 **グリーンライフ**
GREEN LIFE
本社 新潟県三条市南四日町3-7-58
〒955-0852 TEL(0256)36-4001(代)
FAX(0256)36-4050
E-mail: niigata@greenlife-web.co.jp
URL: https://www.greenlife-web.co.jp

TBRT-162(1/2P) 00

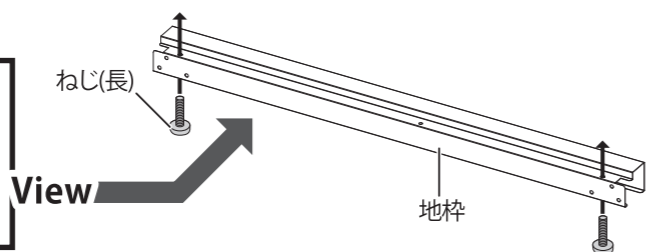
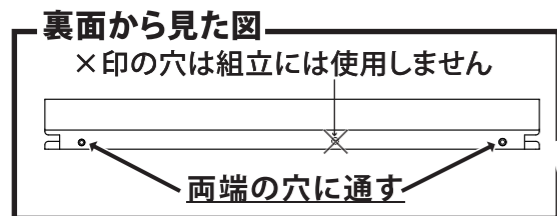
組立の前に必ずお読みください。

（仮止め）の表記がある箇所は、ねじを最後まで締めないよう組立を行ってください。

仮止めせずに最後まで締めきってしまうと本体が歪む場合があります。棚板が収まらない、扉が開閉できない等、不具合が起こる原因となりますので、（仮止め）の表記がある箇所は、7〜8割程ねじを締めて組立を行ってください。

1 地枠

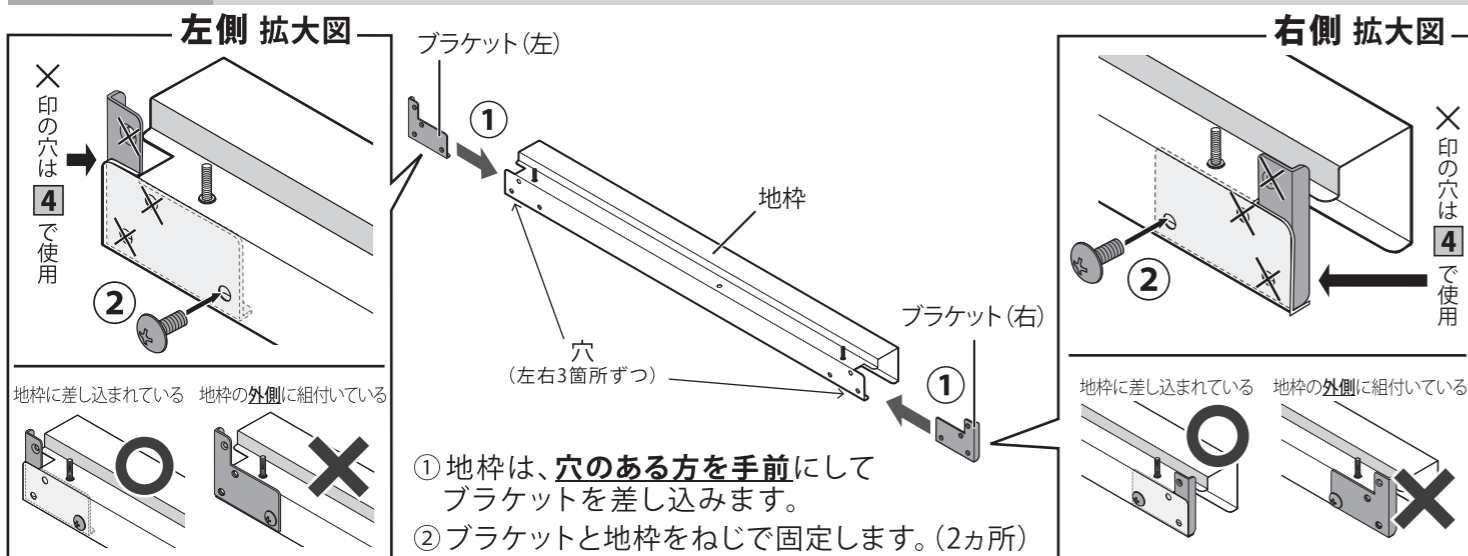
使用する
部品



地枠の裏からねじ(長)を2本通して、しっかりと締めます。(2カ所)
※このねじは 11 で使用します。

2 地枠・ブラケット

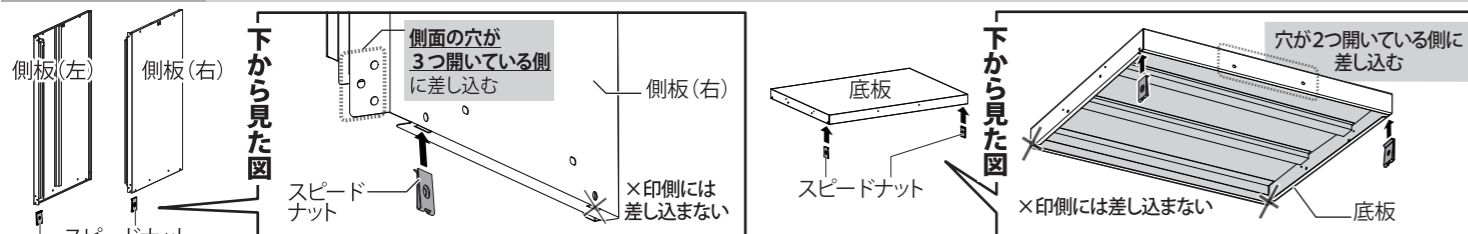
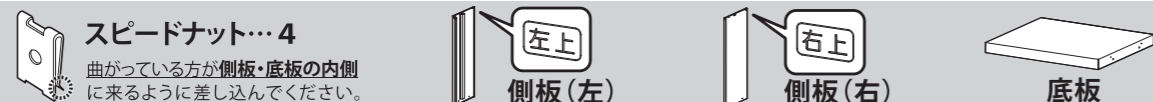
使用する
部品



3 スピードナットの取付け

スピードナットが固く、奥まで差し込みない場合は、ハンマー等で「コンコン」と軽く叩いて差し込んでください。
※強く叩きすぎると変形の原因となりますのでおやめください。

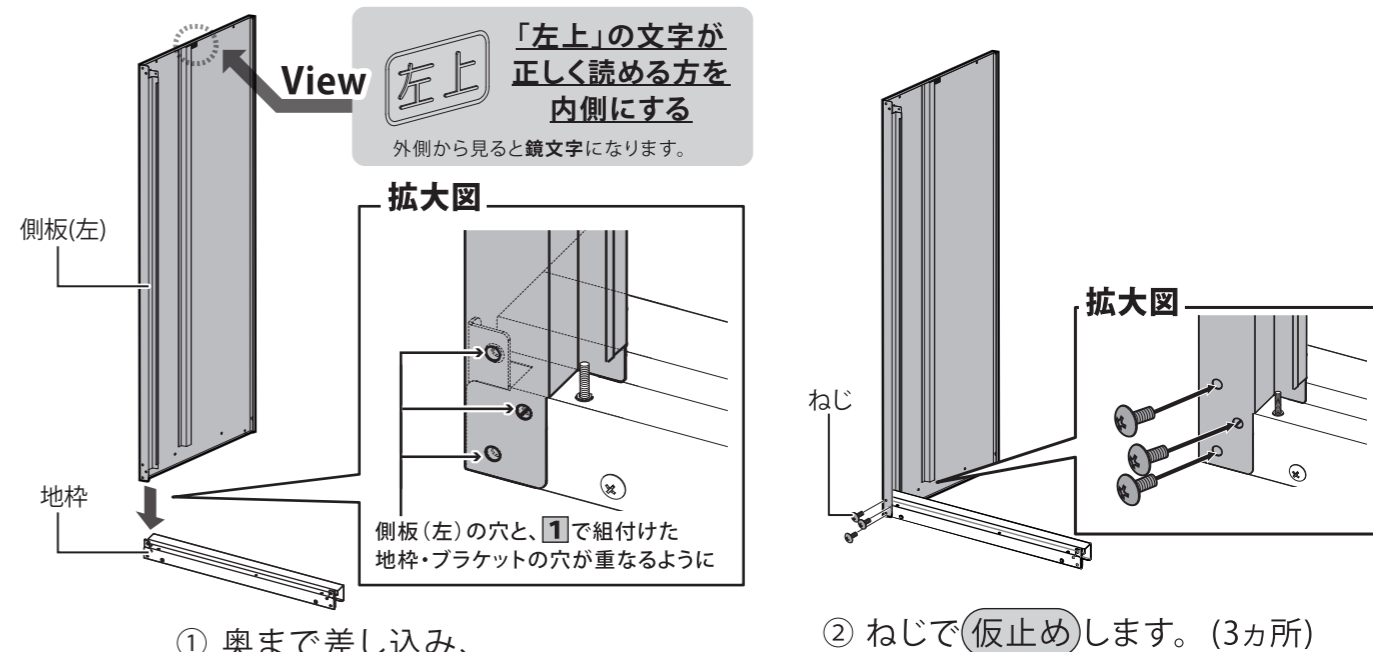
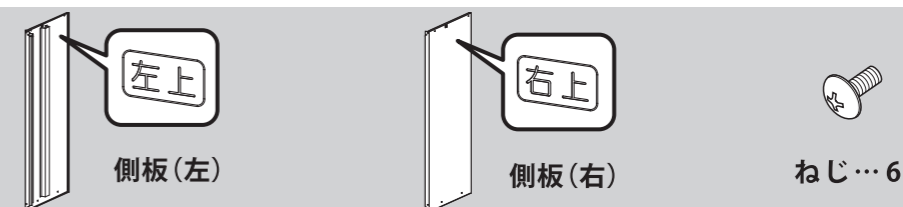
使用する
部品



側板(左)(右)、底板にスピードナットをしっかりと奥まで差し込みます。(側板各1カ所ずつ、底板2カ所、計4カ所)

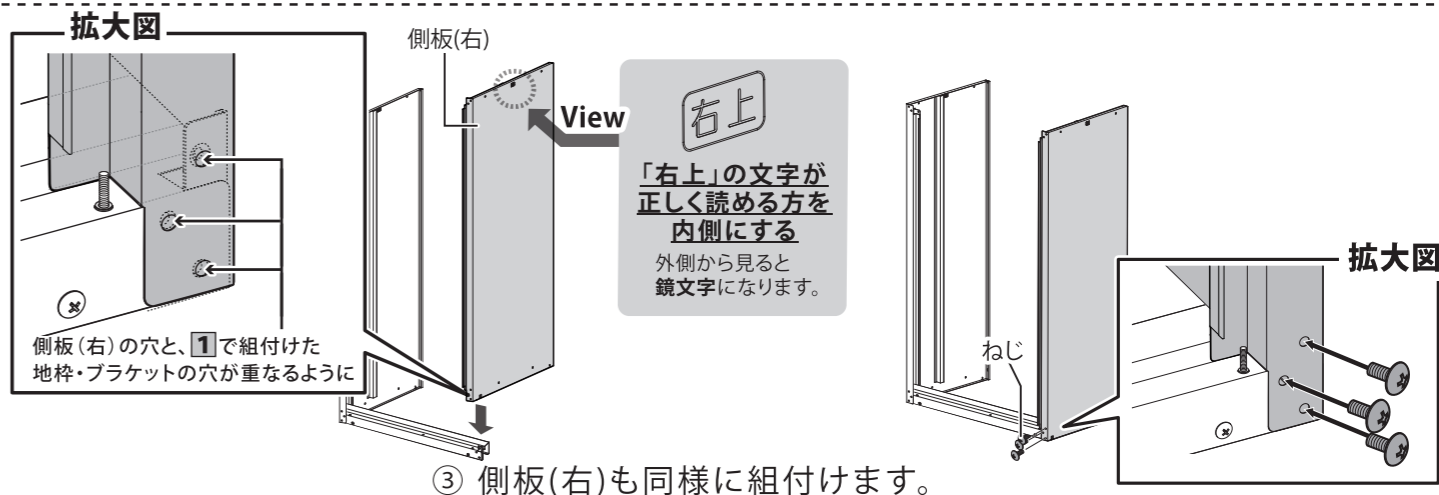
4 側板

使用する
部品



① 奥まで差し込み、

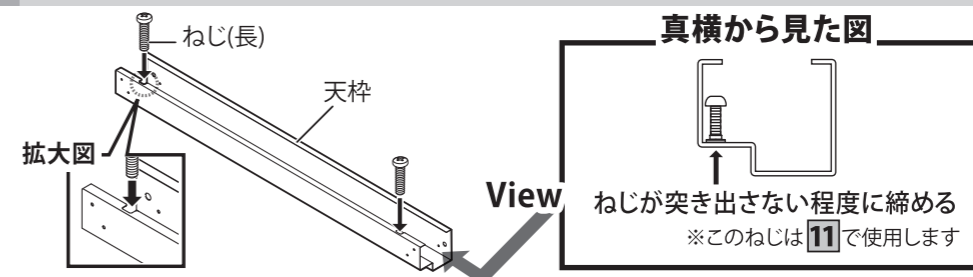
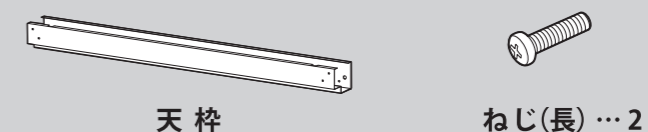
② ねじで仮止めします。(3カ所)



③ 側板(右)も同様に組付けます。

5 天枠

使用する
部品

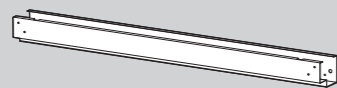


天枠の上側からねじ(長)を2本通して、裏側にねじが突き出ない所まで締めます。(2カ所)

6 以降は同梱の別紙を参考に組立を行ってください。

6 天枠

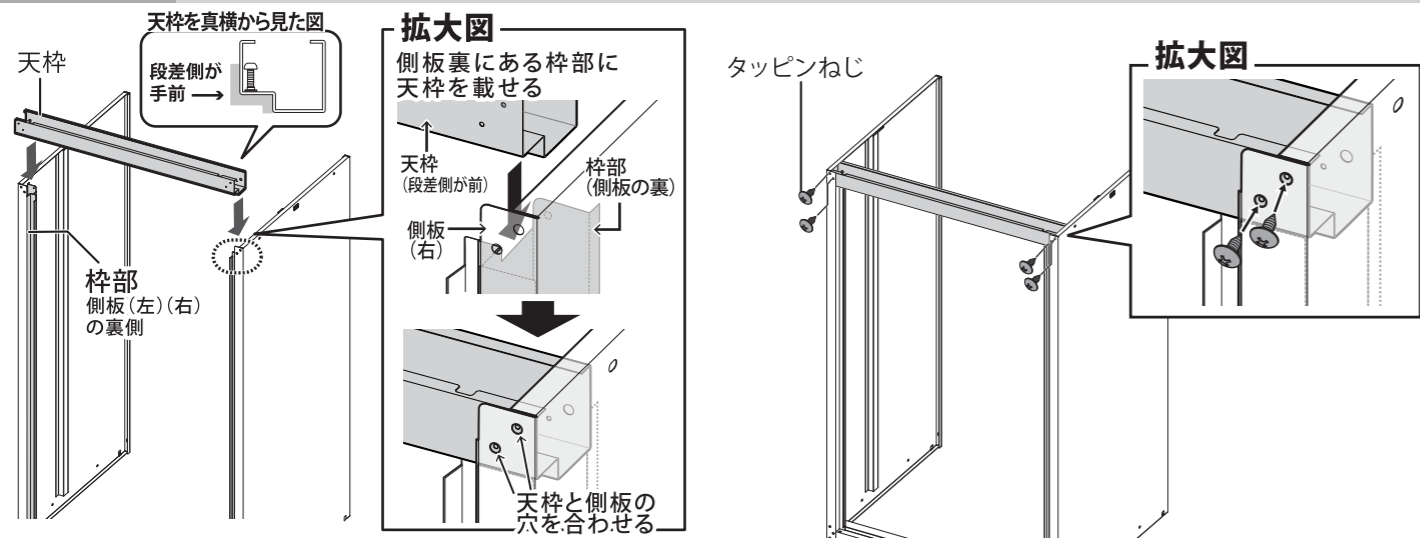
使用する
部品



天枠



タッピンねじ... 4



① 天枠は、**段差がある方を手前**にして、側板裏の枠部に載せます。

② タッピンねじで**仮止め**します。(4カ所)

① タッピンねじは 押し込むように 徐々に力を入れて締め込んでください

タッピンねじは取付け穴に徐々にねじ溝を作りながら締めるためのねじです。取付け穴よりねじの方が大きくなっているため、**押し込むように 徐々に力を入れて 締め込んでください**。タッピンねじを取り付ける際は、ドライバー先端の⊕部分とタッピンねじの⊕が合うドライバーで取り付けてください。ドライバーの握り部分が太く長めのものをご使用されたほうが楽に取付けできます。

7 底板・後板 ※背面側から作業します。

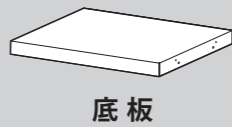
使用する
部品



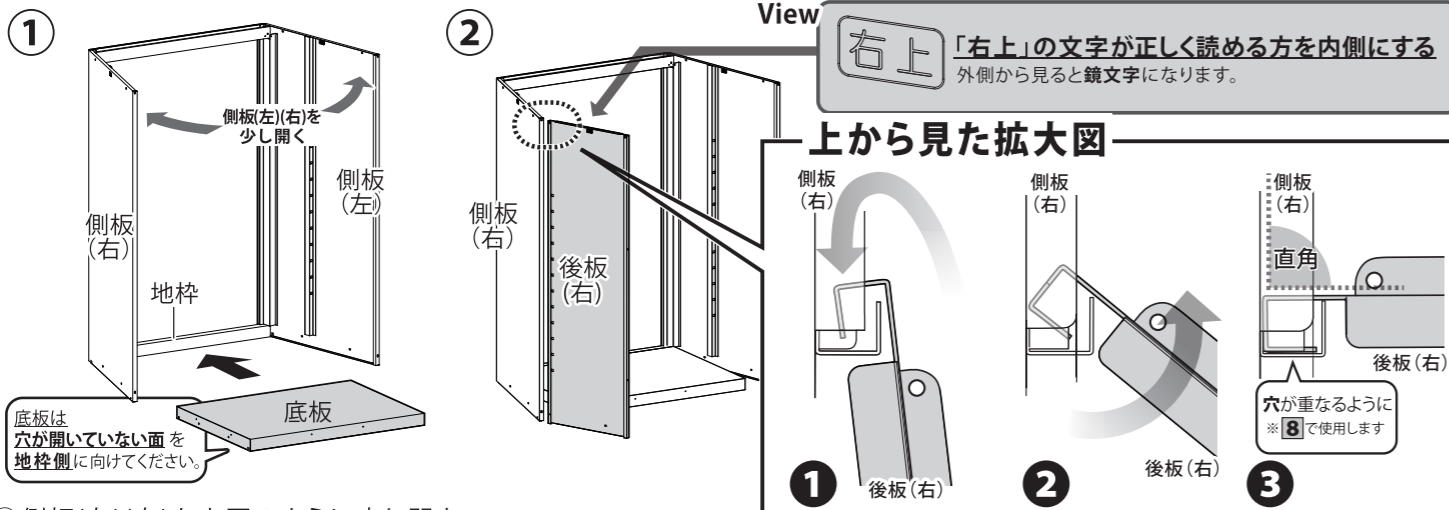
後板(左)



後板(右)



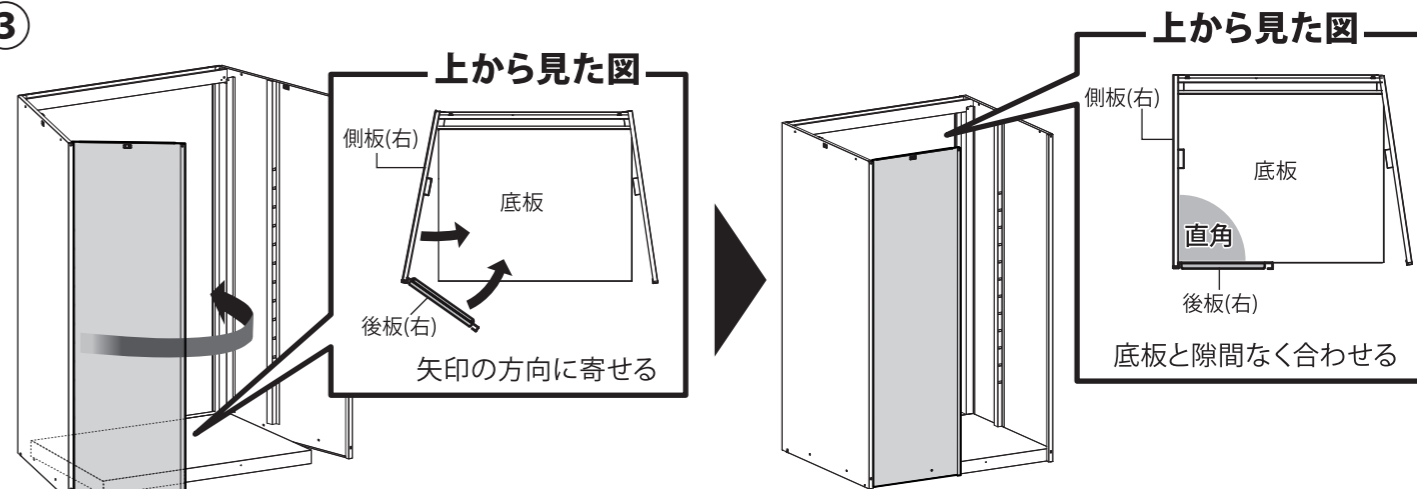
底板



① 側板(左)(右)を上図のように少し開き、背面側から底板を差し込み、地枠と合わせます。

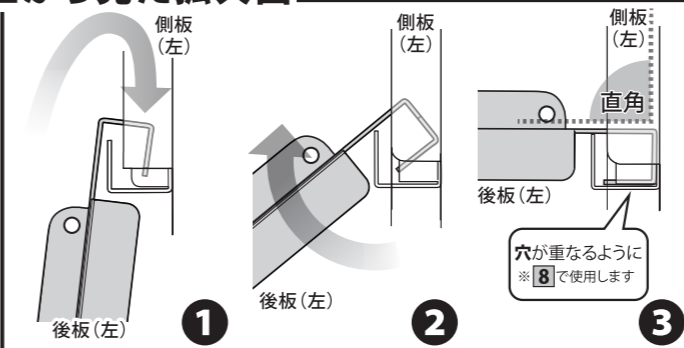
② 後板(右)を上図のように組み合せてください。

③

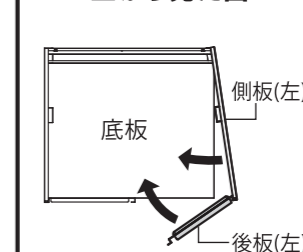


③ ②で組み合わせた側板(右)と後板(右)を上図のように底板に合わせます。

上から見た拡大図

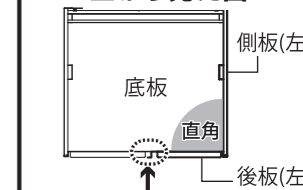


上から見た図



矢印の方向に寄せる

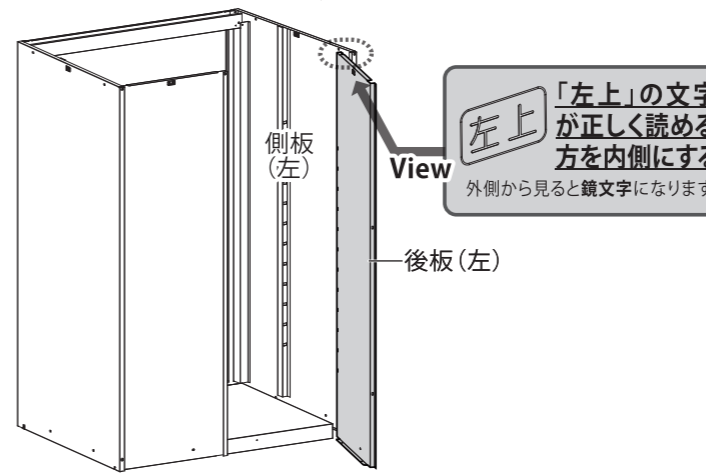
上から見た図



後板の重なり合う部分をしっかりと組み合せてください。

後板(右) 後板(左)

穴が重なるように ※8で使います



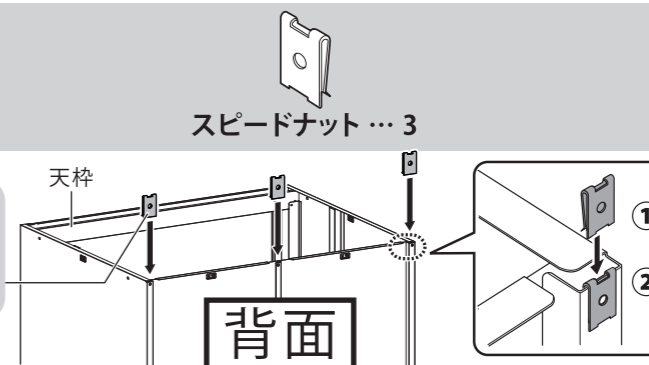
④ 後板(左)も、①～③と同様に組み合せてください。後板の重なり合う部分をしっかりと組み合せてください。

8 後板の固定 ※背面側から作業します

使用する
部品

スピードナット... 3

スピードナット
曲がっている方が
天枠側に来るように



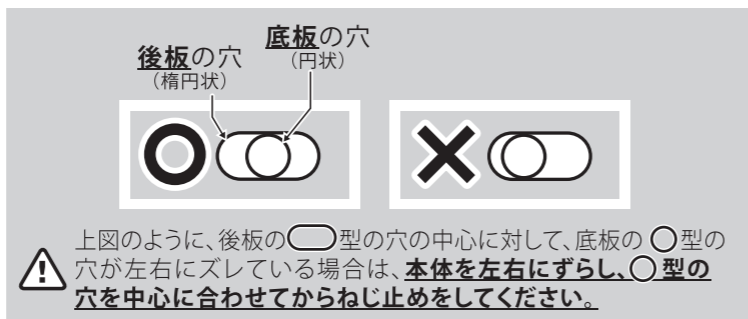
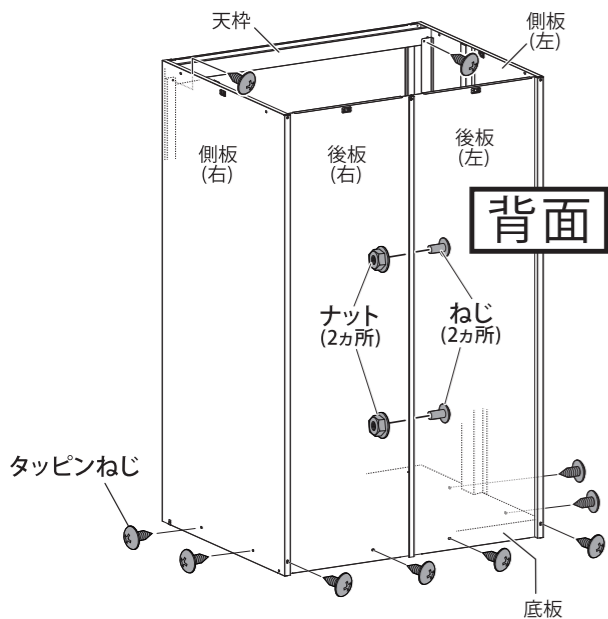
① スピードナットを差し込みます。(3カ所)

② 7で重ねた穴とスピードナットの穴が重なるようにしっかりと奥まで差し込んでください。

スピードナットが固く、奥まで差し込みない場合は、ハンマー等で「コンコン」と軽く叩いて差し込んでください。
※強く叩きすぎると変形の原因となりますのでおやめください。

9 後板・側板・底板・天枠の固定 ※背面側から作業します

使用する
部品

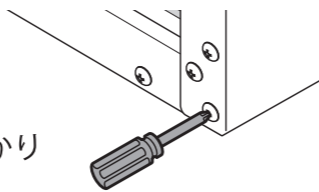


※本体をずらしても穴が合わない場合は、本体が歪んで組み付いている可能性があります。本体が水平・垂直になるよう歪んでいる箇所を組み直してください。

背面中央の2カ所をナットとねじで**仮止め**し、天枠と側板(右)・側板(左)、底板と側板(右)・側板(左)・後板(右)・後板(左)をタッピンねじで**仮止め**してください。(10カ所)

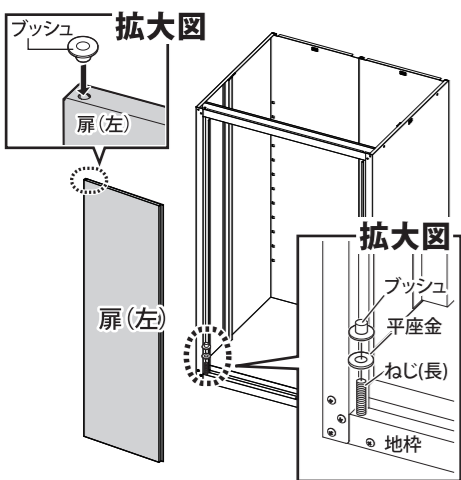
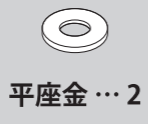
10 本締め

仮止めした全てのねじ・タッピンねじは、全体のバランスを見て奥までしっかり**本締め**をしてください。

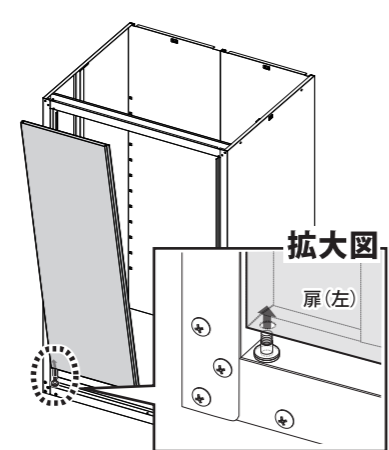


11 扉

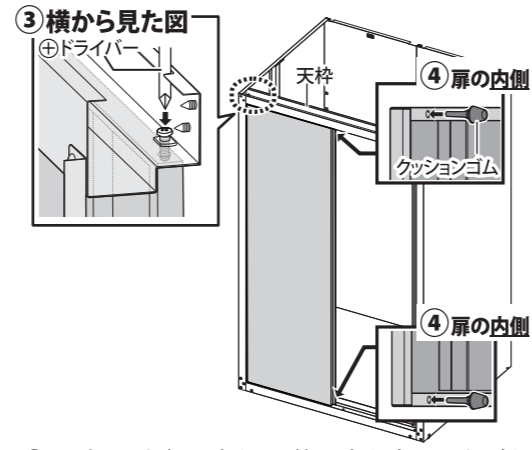
使用する
部品



① 扉(左)の上部の穴にブッシュを入れ、**1**で取り付けたねじ(長)に、平座金、ブッシュを通します。

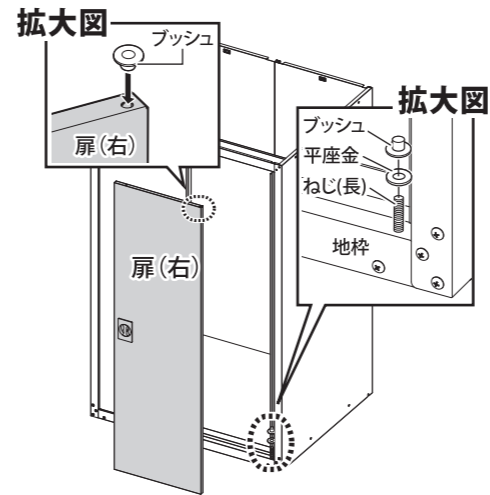


② ①で平座金、ブッシュを通したねじ(長)に、扉(左)の下部の穴を通します。



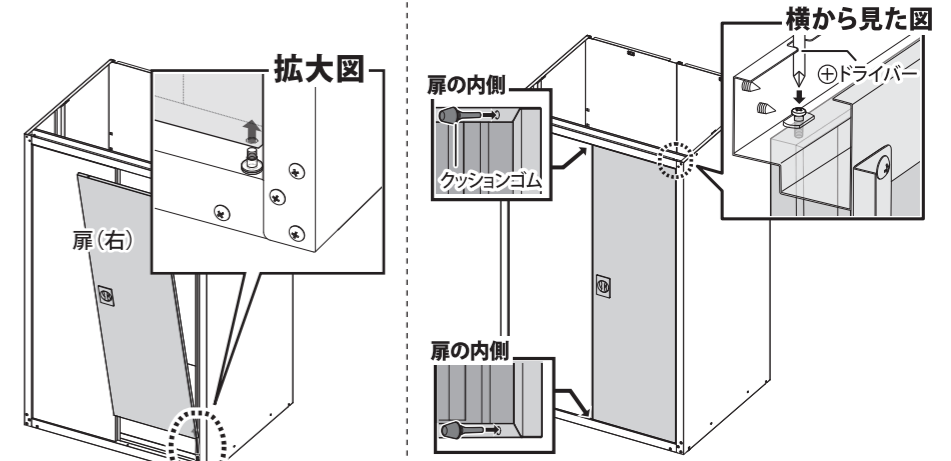
③ 扉(左)の上部の穴と、天枠の穴を合わせながら**5**で天枠に取り付けたねじ(長)を締めます。

④ 扉(左)がしっかりと組み付いた事を確認し、扉(左)の内側上下の穴にクッションゴムを押し込んでください。



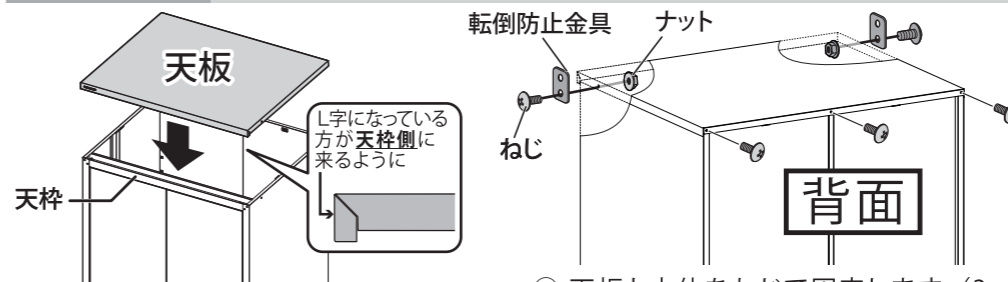
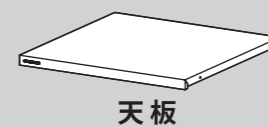
⑤ 扉(左)の組付け手順①～④と同様に、扉(右)も組み付けてください。

※穴が合わない場合は、本体が歪んで組み付いている可能性があります。本体が水平・垂直になるよう歪んでいる箇所を組み直してください。



12 天板

使用する
部品

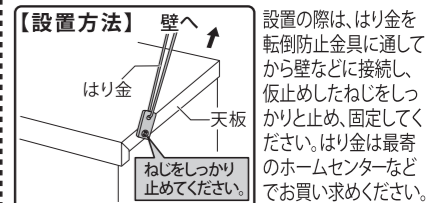


① 組み立てた本体に天板を載せます。

② 天板と本体をねじで固定します。(3カ所)
③ 天板側面の穴に、ねじ、ナットで転倒防止金具を取り付けます。(2カ所)

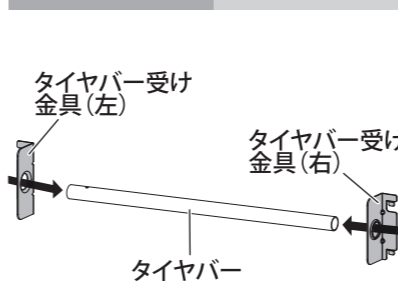
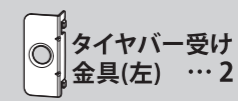
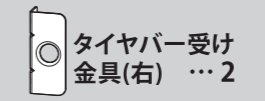
1 転倒防止の為、転倒防止金具は必ず取り付けてください。

転倒防止金具の取付けがされていない場合、強風等により転倒し、傷害事故や物的損害を招くおそれがあります。

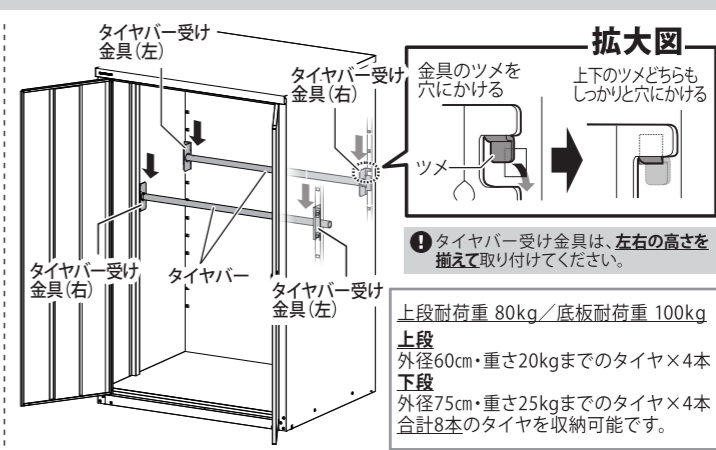


13 タイヤバー、タイヤ止めプレートの設置

使用する
部品

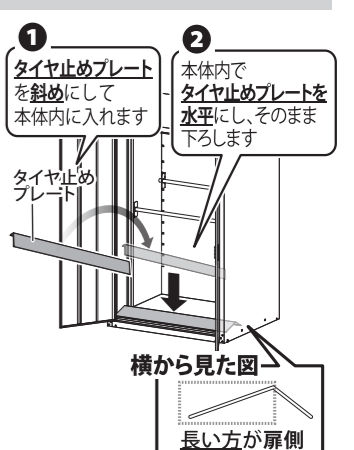


① タイヤバーにタイヤバー受け金具(右)(左)を差し込みます。



② 組み立てた本体に、タイヤバー受け金具(右)(左)を上図のように取り付けてください。
(タイヤバー1本につきタイヤバー受け金具(左)(右)1つずつ)

※扉側に取付けるタイヤバーは、後板側に取り付けるタイヤバーより1.2段下げて取り付けてください。



③ 組み立てた本体に、上図のようにタイヤ止めプレートを入れます。